



天気豫報
今晩も明日も北の風一時晴

詩人を中心として
明治大正詩史(序説)

島田 忠夫

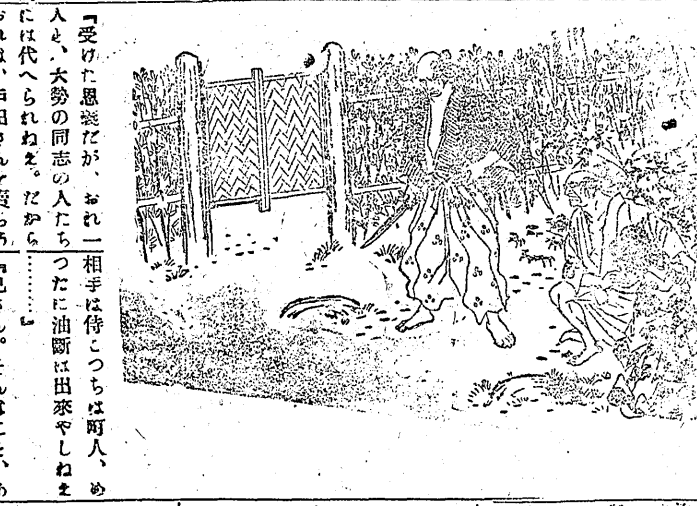
正の初期に、孤高に、かつ
聯立して比類なき詩塔を築
くかに見えた。詩集「月に
吹える」青猫「蝶々夢」

平岡俳句會 九月旬會 互選句集
(一) 俳句
○ 雁屋の窓見下して百合咲けり 酒井 青風

旅
(1) 佐竹 勇
瀧木も雑草もなき高原の
真中を

新刊紹介
千原元原「白樺」のは、△國民法律顧問九月號、誌
名を示す如く難解な法律

隠密小天狗
中川雨之氏作
近藤 義氏譯



「あつた思案だが、おれ一相手は侍に侍は町人、め
んど、大勢の同志の人たちつたに油断は出来やしねえ

おでん
たつた場
やきとり
ソーダ水
平

郡山脳病院
福島縣立代用精神病院
郡山市外大槻村針生

久野電機
ダイナモ
マグネット
久野電機

御料理
平市中田町
金みよし

御進物各種折詰
御進物各種折詰
御進物各種折詰

空冷式健康陶枕
笑はれる程よく眠れる、疲勞倦怠を
快復し精力記憶力を増進する實用新
案の健康陶枕

水野化粧院
健康美時代に濃刺と
オゾン美顔術

平局に再々國債 既消化額十五萬圓の 近々賣出し期日発表か

政府は昨八日滿洲事件公債一億圓發行入替債三億圓合計四億圓を左記要項の通り發行することに決定したので昨年十一月以來去二日締めた第五回分迄に約十五萬圓の事變國債を消化した平局へ再び復た矢張り相當額が割れ當てられ様である。右に就き平局では日本銀行で引受けた中から郵便局出しが幾らと云ふ事になるので今回分には未だ何共實際に接して居らぬが、さうなれば勿論大馬力をかける事從來と變る處がないと語つてゐる。

△國債名簿三分半國庫債券(一號)へ發行價格額面百圓に付九十八圓△發行日九月八日△償還期限昭和三十年十二月十五日迄(十七年三月)△利率三分五厘△利息支拂期六月十五日及十二月十五日の二回△初利子(昭和三十三年十二月十五日)額面百圓に付九十四圓△發行方法日本銀行引受△利息歩合復利三分六厘五毛、單利三分六厘八毛

警中の強豪八選手 主催近縣水上大會出場

水高主催第十回近縣中學分(一五秒)で共に一着、白龍會實行組合が二十七組の日本選手は、同日午後三時、三着と占め、合戦成された。同日の日本選手は、同日午後三時、三着と占め、合戦成された。同日の日本選手は、同日午後三時、三着と占め、合戦成された。

サア用意はよいか 豫行防空訓練 萬全を期す防護團

十二日からの戦時下防空演習に直に警備隊警備隊に入ら習、備ふる準備訓練は急がねばならぬ。さきに配布明日、市内にちこちし、注意書に基いて理想的に燈下遮断の操業準備、成果を望んで已まない。さて、警備隊の操業準備、成果を望んで已まない。さて、警備隊の操業準備、成果を望んで已まない。

のびる小名濱 市街地建築法實施か

「のびる小名濱」は、市街地建築法實施か。市街地建築法實施か。市街地建築法實施か。市街地建築法實施か。市街地建築法實施か。

販米共取出荷 石城

販米共取出荷 石城。販米共取出荷 石城。販米共取出荷 石城。販米共取出荷 石城。販米共取出荷 石城。

愛婦分會旗新調

愛婦分會旗新調。愛婦分會旗新調。愛婦分會旗新調。愛婦分會旗新調。愛婦分會旗新調。

正義の刃を揮つて 大東亞に盟主たらん

正義の刃を揮つて 大東亞に盟主たらん。正義の刃を揮つて 大東亞に盟主たらん。正義の刃を揮つて 大東亞に盟主たらん。

中陣を聴く

中陣を聴く。中陣を聴く。中陣を聴く。中陣を聴く。中陣を聴く。

賑ふ宵の田町

賑ふ宵の田町。賑ふ宵の田町。賑ふ宵の田町。賑ふ宵の田町。賑ふ宵の田町。

河中に裸の溺死体 家出の白痴男と判明

河中に裸の溺死体 家出の白痴男と判明。河中に裸の溺死体 家出の白痴男と判明。河中に裸の溺死体 家出の白痴男と判明。

校長さんの大錯覚

校長さんの大錯覚。校長さんの大錯覚。校長さんの大錯覚。校長さんの大錯覚。校長さんの大錯覚。

少女の赤誠

少女の赤誠。少女の赤誠。少女の赤誠。少女の赤誠。少女の赤誠。

小學生献金

小學生献金。小學生献金。小學生献金。小學生献金。小學生献金。

辭令

辭令。辭令。辭令。辭令。辭令。

命平職業紹介所

命平職業紹介所。命平職業紹介所。命平職業紹介所。命平職業紹介所。命平職業紹介所。

胃腸性病院

胃腸性病院。胃腸性病院。胃腸性病院。胃腸性病院。胃腸性病院。

高柳醫院

高柳醫院。高柳醫院。高柳醫院。高柳醫院。高柳醫院。

江尻醫院

江尻醫院。江尻醫院。江尻醫院。江尻醫院。江尻醫院。

石城製靴工業組合

石城製靴工業組合。石城製靴工業組合。石城製靴工業組合。石城製靴工業組合。石城製靴工業組合。